

503	火災見舞い
<p data-bbox="1241 456 1278 595">近火見舞い</p> <p data-bbox="954 427 1177 1328">本日新聞で貴家のお近くで火災があったことを知りました。幸い類焼は免れたようですが、折しも強風が吹き荒れていたそうで、風向き次第ではと思うと、皆様におかれましては、さぞご不安な一夜を過ごされたこととお察し申し上げます。避難の際にお怪我などされていなければよいと存じます。</p> <p data-bbox="906 456 943 909">取り急ぎお見舞いまで申し上げます。</p> <p data-bbox="810 456 847 595">類焼見舞い</p> <p data-bbox="619 427 746 1328">このほどはとんだご災厄に遭われ、驚愕のほかなく、慎んでお見舞い申し上げます。ご主人様には消火の際、火傷を負われたそうですが、お加減はいかがでしょうか。軽傷であればよいのですが。</p> <p data-bbox="523 427 603 1328">大切なお家が灰塵に帰し、さぞお力落としいことと存じますが、どうか皆様でお力を合わせ、ご悲嘆を克服されるようお願い申し上げます。</p> <p data-bbox="427 427 507 1328">別送の品、お見舞いの微志としてお納めください。その他必要な物がございましたら、何なりとお申し付けくださいませ。</p> <p data-bbox="379 456 416 909">取り急ぎお見舞いまで申し上げます。</p>	